



**APU Japan  
Business Case  
Competition 2021  
募集要項**

# 目次

1. APU Japan Business Case Competition 2021開催にあたって
2. 企画運営学生団体GBLについて
3. 大会詳細について
4. 大会スケジュールについて
5. 大会ルールについて
6. 参加資格について
7. 応募から大会参加までの流れについて
8. 主催大学、開催地について
9. お問い合わせ先



# 1. APU Japan Business Case Competition 2021

## 開催にあたって

### <大会趣旨>

- APUをはじめとする日本の大学の学生に、実際のビジネス上の問題を学び、仕事をし、解決してもらうことを目的としています。
- 参加者がチームで協力して学び、そのために必要なスキルを仮想媒体上で身につけることができるようにする。
- 日本の大学の学生が自信を持って英語を使ったイベントに参加できるようにする。
- HSBC/HKU Business Case Competition 2021にAPUや他の日本の大学を代表して参加するチームの代表選考も兼ねています。

### <大会委員グローバルビジネスリーダーズからのご挨拶>



こんにちは! 私たちは、今年の2021年JBCCのイベントリーダーのRoyとShreyaです! 私たちは、楽しく、挑戦的で、自分の限界に挑戦するような体験をお届けしたいと思っています。私たちのミッションを、プレッシャーや計画を素早く簡潔に考える必要性に対処するための学習環境を提供することで実現していきたいと考えています。参加者の皆様には、この大会から多くの知識を得ていただき、思い出に残る大会にしてもらいたいと考えています。

JBCCは、日本の大学の学力水準の向上と、日本の学生がこの経験を国際的なケース大会に出場するための足がかりとして活用することを目的に2015年に設立されました。現在までのJBCCの活動の最前線には、日本の大学における実践的な教育ツールとして、ケース・コンペティションの活用を促進することと、日本の学生に国際的なケース・コンペティションに出場するためのスキルを身につけてもらうこと、という2つのミッションを挙げています。本年度のAPU JBCC 2021にご協力いただいたHSBCグループに感謝申し上げます。

APU Japan Business Case Competition 2021のビジョンやミッションを実現するために、以下の参加者を募集しています。

- ビジネスの知識を身につけたい方、ビジネスの現状を知りたい方
- 授業で学んだことを実際のビジネスシーンにつなげたい方
- 交換留学などで得た英語力をビジネスの場で実践してみたい方
- 日本の大学に留学しているトップレベルの学生と競い合い、自分の力を試したい。
- 国際的なケースコンテストへの出場を目指す学部生

# 2. 大会運営学生団体GBLについて

## <GBLとは>

GBLの第一の目的は、生徒がリーダーシップのスキルを学び、実践する場を提供することです。GBLは、生徒と教師の厳格な上下関係を持つ教室ではなく、よりリラックスした環境で、生徒が自分の興味のあるトピックについて活動やディスカッションをリードすることを可能にしています。これらのディスカッションの多くは、経営者のケーススタディや企業の世界に関連した問題を含んでいます。

## <団体方針>

グローバル・ビジネス・リーダーズは、学生の努力を促し、オープンマインドで有能なリーダーへと成長させることを目的としています。



## <団体の使命>

組織のすべての面で、学生に力を与え、自分自身をリーダーにする努力をすることを約束しています。その一方で、ハードスキルだけでなく、より完全なリーダーになるためのソフトスキルの育成にも力を入れています。具体的には、以下のようなことを目指しています。

- a. 学生に健全な競争と比較をしながら、刺激的な雰囲気を提供すること。
- b. 学生の限界と能力をテストし、個人の壁を破るためのプラットフォームを提供する。
- c. 生徒が自分の居心地の良い場所から飛び出していくことを常に奨励する。
- d. 生徒が自分自身と他人に責任を持つ機会を提供し、献身的な気持ちを育むこと。
- e. リーダーとしてのハードスキルとソフトスキルを強化し、さらに発展させる。
- f. 自信を持ち、自分自身や周りの世界に疑問を持つことを奨励する。

# 3. 大会詳細

大会実施日：5月15日(土)～5月16日(土)

※予選通過チームは5月15日(土)のZOOMミーティングへの参加が必須となります。

場所： 大会はZoomで行います。

大会主催： 立命館アジア太平洋大学 学生登録団体 GBL

協力： HSBC グループ

チーム構成： チームは同じ大学の学部生(学科は問いません)で4名で構成してください。  
1名コーチについてもらうことを強く推奨します。

チーム数： 12 チーム (セミファイナル)

大会形式： ショートケース方式(3時間の準備とビデオの提出が必要になります。)

予選、セミファイナル、ファイナルが開催されます。ファイナルでは20分の英語でのプレゼンテーションと15分の英語での質疑応答があります。

大会参加費： 無料

表彰：

<優勝チーム>

- HSBC/HKU Asia Pacific Business Case Competition 2021の参加権。  
(原則として優勝チームは棄権することはできません。)  
賞金30万円
- 2位 賞金10万円
- 3位 賞金 5万円

<ベストスピーカー賞>

ベストスピーカー賞は高い技術でプレゼンテーションを行った学生に付与されます。  
賞金 5万円

選考スケジュール

参加応募締め切り: 4月28日水曜日 (午前10:00)

予選ラウンド: 4月28日水曜日(午後6:00)- 4月30日金曜日(午後10:00)

予選選考結果発表: 5月5日水曜日(午後8:00)

決勝進出チーム発表: 5月15日土曜日(午後8:00)

優勝チームの発表: 5月16日日曜日

# 4. 大会スケジュールについて

## <大会概要>

- 予選ラウンドがあります。
- セミファイナルではプレゼンテーションのために3時間の準備時間が設けられています。
- 12チームがセミファイナルラウンドに選考され、ファイナルラウンドには4チームが進みます。
- ファイナルラウンドでは20分のプレゼンテーション時間と15分の質疑応答時間が設けられています。

## <大会当日の予定>

### 5月15日（土曜日）

09:00 開会式、ルール説明、ケース配布

10:00 セミファイナルラウンド開始

13:00 セミファイナルラウンド終了(プレゼンテーションビデオ提出期限)

20:00 ファイナリスト発表

### 5月16日（日曜日）

13:00 ファイナルラウンド開始

14:20-14:30 休憩

16:30 to 17:30 結果発表、閉会式



## 5. 大会ルールについて

- 大会中は主催者の指示に従ってください。参加者及びコーチの方々は、すべての規則を常に遵守してください。
- 会員は自己の責任において、各自の機器・備品を用意してください。
- チームメイト全員が同じ部屋でコンペティションに参加できる場合は、手書きで作成したプレゼンテーションをビデオと一緒に提出してください。
- チームメイトが直接会うことができない場合は、PPTのデジタルコピーを提出してください。
- チームメンバーは、ケースが配布されてから提出されるまでのプレゼンテーションの準備の間は、電話やノートパソコン等の使用、対面でのコーチとのやりとりが禁止されています。違反が確認された場合は、チームはペナルティを受けることになります。
- 参加者は発表開始5分前までにZoom控室にお越しください。
- プレゼンテーションに遅刻したチームには、追加の時間は与えられません。チームは、予定された開始時間から10分以内に発表を開始しない場合、自動的に失格となります。
- 大会規則を破ったチームは失格となります
- 大会開始前に4人目のメンバーが体調を崩したり、その他やむを得ない理由で大会に参加できなくなった場合は、3人のみで大会に参加することができます。メンバーが3人未満のチームは大会に参加できません。
- チームメンバーは全員、少なくとも一度は発表に参加しなければなりません。審査員は、メンバーが病気などやむを得ない理由で発表できない場合を除き、一度も参加していないメンバーがいるチームは審査の対象外となります。
- 大会主催者は、準備時間や発表時間を変更することがあります。
- 大会中に機器のトラブルが発生した場合、または技術的な問題で大会参加に影響が出た場合は、大会会主催者の指示に従ってください。
- チームコーチは、緊急時には適切な関係者に連絡する責任があります。チームメンバーは、大会開始前に緊急時の連絡先(保護者の連絡先等)をコーチと共有しておいてください。
- 上記のルールに関するご質問は、大会主催者までお問い合わせください。



## 6. 参加資格について

- 参加者は留学生を含み、応募時及び大会開催時に、日本国内大学の正規学部生であることが条件となります。
- 聴講生や非正規の学生は、学部生として認められていないため、応募することはできません。
- チームは学部生4名で構成し、コーチ1名は同一大学からの推薦を強く推奨します。4名全員が同じ大学に在籍していれば、メンバーの所属学部の違い、授業を受けているキャンパスの違っていても応募は可能です。
- 大学の教職員であるコーチは、4名のチームメンバーの大会参加に同行しなければなりません。コーチは大会に向けてチームのトレーニングを行うことができる者でなければなりません。
- 参加者が所属できるチームは1チームのみとなります。複数チームのメンバーとして登録し応募することはできません。
- 優勝チームのメンバーは、「HSBC/HKU Asia Pacific Business Case Competition 2021」（5月30日～6月3日開催）に参加してください。優勝チームにおいて、メンバーが何らかの理由で参加できなくなった場合、「HSBC/HKU Asia Pacific Business Case Competition 2021」までに新たなメンバーを選出し、4名（同一大学に在籍する学部生）で新たなチームを結成する必要があります。
- 過去にHSBC/HKU Asia Pacific Business Case Competitionに参加したことのある学生は、本大会（APU Japan Business Case Competition 2021）に参加することができません。
- 参加者の英語力については、特に制限はありません。前回参加者の英語力試験のスコアを参考にしてください。英検準1級合格者、TOEIC700点、TOEFL iBT60点、TOEFL iTP500点、IELTS5.5点。

- [www.DeepL.com/Translator](http://www.DeepL.com/Translator)（無料版）で翻訳しました。



## 7. 応募から大会参加までの流れについて



### 1. オンラインによる申請 <提出期限: 4月28日水曜日>

- 下記のリンクからオンラインでお申し込みください。必要事項をご記入の上、「送信」ボタンをクリックして送信してください。

[https://docs.google.com/forms/d/e/1FAIpQLScRZ9FFXzSNYauY6lM9YfdS\\_39Jr3KyBYwsKlztXDhrIAHypw/viewform](https://docs.google.com/forms/d/e/1FAIpQLScRZ9FFXzSNYauY6lM9YfdS_39Jr3KyBYwsKlztXDhrIAHypw/viewform)

※募集要項を印刷されている場合はQRコードを利用してください。

- 本フォームにご入力いただいた個人情報は、本コンテストの審査・運営に関するご連絡のみに使用し、それ以外の目的には使用いたしません。

### 2. 予選ラウンドのビデオ提出<提出期限: 4月30日金曜日>

- オンライン応募を完了したチームには、予選ラウンド課題のビジネスケースが送付されます。
- 最終的な選考結果は、立命館アジア太平洋大学の教員を中心に構成される選考委員会で各チームの提出物を審査します。
- 各チームには、ビジネスケースに対する解決策と、提案した解決策についてのビデオプレゼンテーションを提出していただきます。
- ビジネスケースは、実際のビジネスケースコンテストで使用されているケースに近いものを使用します。
- ビジネスケースは、4月28日（水）にメールにてチームを代表して応募した人に送付します。

### 3. 選考結果通知<5月1日 土曜日20時>

選考結果についてはチームの代表者全員にメールにて通知します。

### 4. 大会前オリエンテーション（4月7日を予定）

Zoomミーティングを開催し、スムーズに大会への参加ができるように、ソフトの最適な活用方法などを丁寧に説明を実施します。

### 5. オンライン特別講座(任意) <5月>

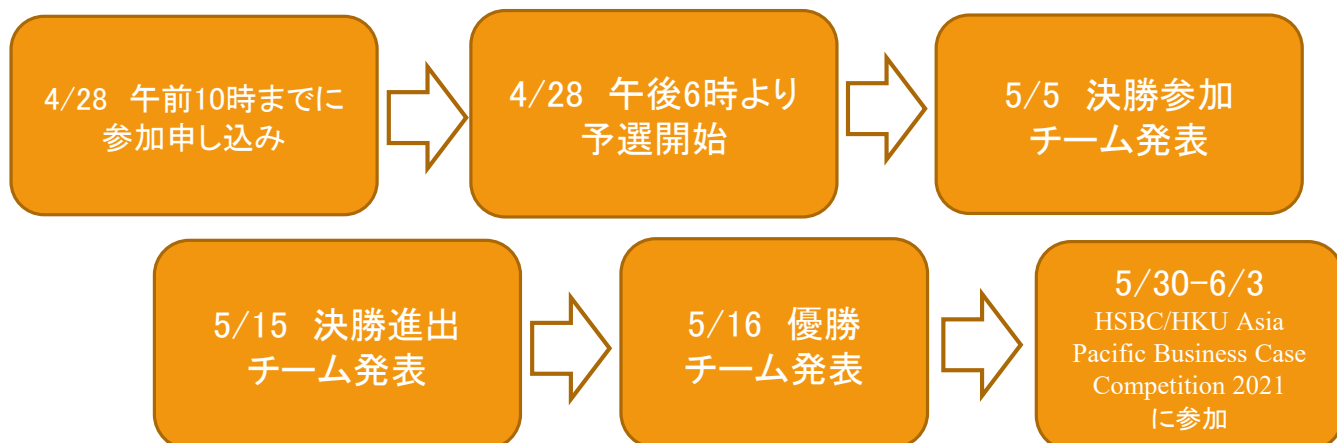
参加を希望するチームにむけ、チームとしてのビジネスケースへの取り組み方を学ぶ機会として、APUの先生方が開催するセミナーを実施する予定です。

セミナーの様子は、JBCC 2021のウェブサイトでご覧いただけます。 <https://www.apu-jbcc.org/>

### 6. APU Japan Business Case Competition <5月15日土曜日～5月16日日曜日>

※大会はZoomでオンラインで開催されます。

### 7. APU Japan Business Case Competitionの優勝者は、「HSBC/HKU Asia Pacific Business Case Competition 2021」に参加します。大会は5月30日～6月3日までオンラインで開催されます。



## 8. 主催大学、開催地について

### <大会主催：立命館アジア太平洋大学（APU）>

立命館アジア太平洋大学（APU）は、大分県別府市にある私立大学です。自由、平和、人間性、国際相互理解、アジア太平洋地域の未来を築くことを理念に掲げ、現在、80以上の国と地域から集まった5,700人以上の学生がキャンパスで共に学んでいます。APUの最大の特徴は、すべての授業が日本語と英語で行われるバイリンガル教育システムです。APUの学生は、日本語と英語の両方の言語を学ぶだけでなく、専門科目を履修する際にも、日本語と英語の両方の言語を学習媒体として活用しています。2014年には、日本政府の「トップグローバルユニバーシティプロジェクト」のグローバルハブ大学に選ばれ、グローバル化に向けた先進的な取り組みを続けています。



## <大分県別府市>

別府市は2,500以上の源泉を有し、温泉の湧出量は日本一、世界第2位のアメリカのイエローストーン国立公園に次ぐ世界第2位で、世界11種類中10種類の温泉を誇っています。"別府八湯とは、別府温泉、鉄輪温泉、寒海寺温泉、妙判温泉、亀川温泉、柴関温泉、堀田温泉、浜脇温泉の総称で、それぞれに特色のある8つの温泉地があります。温泉のほか、蒸し風呂や砂風呂、世界最大級の泥風呂、温泉の蒸気を利用した別府名物料理「地獄蒸し」などが楽しめます。別府は、日本の温泉文化の拠点として重要な役割を果たしていることから、国内外の観光客に年間を通して人気のある観光地です。



## 9. お問い合わせ先

APU Global Business Leaders 2021年度代表

Risane Rizvi

College of Asia Pacific Management

Business Case Director

APU JBCC 2021 代表:

Roy Kong Phung Yueh

College of International Management

Event Leader

Shreya Pathak

College of International Management

Event Leader

立命館アジア太平洋大学

Tel : 0977-78-1104

Email : [stueca@apu.ac.jp](mailto:stueca@apu.ac.jp)

Website : <http://apu-jbcc.jp/>